

尼崎市立中央図書館 としょかんNOW 図書館だより

中央図書館だより No. 401
令和6(2024)年11月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



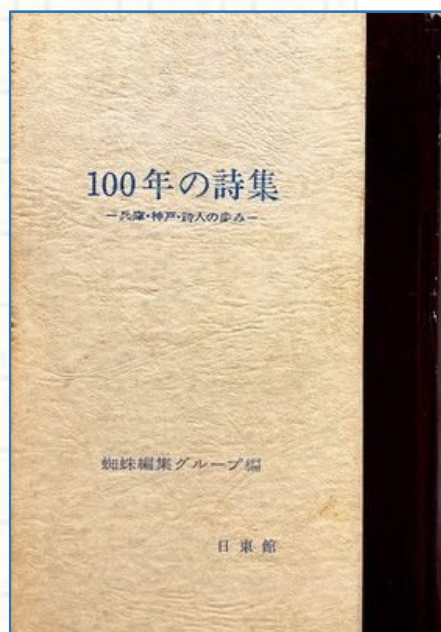
図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第57回

濱名 與志春(はまな・よしはる)

詩人



1908(明治 41)年、尼崎市生まれ。阪本越郎と親交があり詩誌「椎の木」に参加した。亜騎保、川口敏男らも詩友であった。1929(昭和 4)年「セレニテ」を創刊。1937(昭和 12)年、訳詩集「ボヘミヤ歌」を刊行、1930年代のイギリス詩人をいち早く紹介した。濱名は伝統的な日本語をふまえながらも、抒情詩のモダニティを詩風としていた。戦前の神戸詩人事件に連座し獄中生活を送り、終戦の年 1945(昭和 20)年 11月 26 日に 38 歳の若さで病死した。

作品紹介



「100年の詩集 -兵庫・神戸・詩人の歩み-」

蜘蛛編集グループ/編 日東館/出版 1967年

中村隆、君本昌久、伊勢田史郎、安水稔和の四人の編者が時間と空間を限った詩のアンソロジーを編集した。編集当時に「現代詩」と呼ばれた詩の生成時間を 100 年と限り、その空間を四人の編者の生活していた兵庫・神戸に限った詩集。本集には濱名與志春の昭和 13 年刊の「診察の耳」より - en suit を収録。

生誕 100 年記念 白髪一雄 資料展



白髪一雄《燕》中国戦國七強シリーズ 1993 年 尼崎市所蔵

尼崎出身の現代芸術家・白髪一雄(1924-2008)は今年生誕100年を迎えました。天井から吊るしたロープにつかまり、床に広げたキャンバスの上に絵具を置いて足で描く「フット・ペインティング」という独自の方法を編み出し、前衛芸術グループ「具体美術協会」の中心メンバーのひとりとして活躍、国際的にも高い評価を得ました。身体を使って描いた迫力ある作品の数々は、国内外の美術館に収蔵され、今なお多くの人々に感動を与えています。その画業と生涯を、尼崎市と当館が所蔵する写真、画集やカタログ、展覧会ポスター・ちらし、雑誌記事などの資料で振り返ります。また貸出できる関連資料として、現代美術や具体美術の作家、美術館についての本を集めました。

期間：11月1日(金)～12月27日(金) 場所：2階 エントランス

(ただし、12/2(月)～12(木)は特別整理期間中のため休館です)



絵本と工作すきな子あつまれ！

絵本の読み聞かせのあとで、絵本に関連した工作をみんなで楽しめます。図書館で活躍している4つのボランティアグループが合同で開催するイベントです。



【日 時】11月16日(土) 14:10～15:15

【場 所】中央図書館 こどもの本のへや おはなしのへや あかちゃんしつ

【申 込】不要



絵本・手あそび DE コミュニケーション！

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪

【日 時】11月21日(木) 11:00～11:45

【場 所】小田北生涯学習プラザ 2階和室

【対 象】2歳までのお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可)(先着10組)

【講 師】「尼崎こどもと本をつなぐ会」の皆さん

【申 込】専用の申込フォーム または
中央図書館カウンターへ直接お申込みください。

受付：11月6日(水)午前9時～11月20日(水)

(定員に達した場合は受付を終了します)



お申込みは
こちらから！



昔こどもだったあなたへ贈るおはなし会

おとなの方を対象に、絵本の読み聞かせ等を行います。
童心にかえってお楽しみください。お子さんも参加できます♪

【日 時】11月23日(土) 11:00～11:30

【場 所】中央図書館 2階雑誌閲覧スペース

【申 込】不要



レファレンス室から

～新刊紹介～

『世界分身物語』

(八坂書房) 2024年9月発刊

「分身」とは、日常生活の中でも出会えそうな、最も神話的なモチーフの一つといえるでしょう。自分が二人いる（ドッペルゲンガー）、意識が体を離れて外から自分を見る（自己像幻視）、多重人格、双子、敵兄弟、影武者などの現象を、「分身」を扱った東西の神話・伝説、美術や文学作品の中からたどり、その不思議さ・面白さを解き明かす一冊です。

この資料は、3階レファレンス室でご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本

第49回

教珠つなぎ

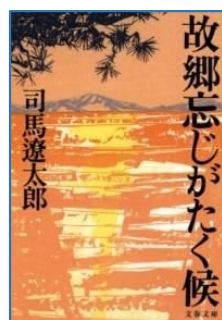
尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。美ユルさん(漫才師(おやこ漫才 三吾・美ユル))から推薦された次の方は…

しょうふくてい ぎんべい

笑福亭 銀瓶さん (落語家)

『故郷忘じがたく候』

司馬 遼太郎／著 (文藝春秋 2004年刊)



日本が世界に誇る薩摩焼。中でも特に名高い「ちんじゅかんがま沈壽官窯」のルーツは朝鮮の地である。1598年（慶長3年）、豊臣秀吉による二度目の朝鮮出征の際、薩摩の島津義弘によって連行された朝鮮人陶工たち。初代となる沈当吉もその一人。異国の地で祖国に想いを馳せながら、生きるために、その技術を磨いた。この本の主人公は、十四代・沈壽官。苦難の人生を生き抜いた彼と一族の魂は、当代である十五代・沈壽官に脈々と受け継がれている。

次回は、「コバシヨ」の小林由美子さんです。お楽しみに！

こんな質問がありました！

阿波踊りの振付けがわかる資料はありますか。



キーワード「阿波おどり」で所蔵調査をおこなうと『すぐにできる！楽しいダンス 1 よさこいソーラン・阿波踊り編』(汐文社)、『日本民謡と踊り方』(金園社)などの図書のほか、『豪華絢爛 日本の祭り』(コニービデオコーポレーション)、『日本の祭り 四国編』(地域伝統芸能活用センター)などのDVD資料も見つかりました。DVDは3階のAV(視聴覚)コーナーで視聴することができます。また国立国会図書館デジタルコレクション送信サービスでも『図解 民謡と踊り方』(大同出版社)など振付けの図解が掲載された資料を閲覧できます。



11月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2◆
3	4	5	6	7	8	9◆
10	11	12	13●	14	15	16◆
17	18	19	20	21	22	23◆
24	25	26	27●	28	29	30◆

開館時間 **9:00～20:00**

※  印は休館日です。

※  囲み(日・祝)の開館時間は **17:15** まで。

朗読の会 おはなし玉手箱

日時 11月12日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 新美 南吉/作『ごんぎつね』
久世 光彦/著「遅刻」

(『向田邦子との二十年』『触れもせで』より)他1篇

※12月と1月の朗読の会はお休みです。

◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください

図書館・図書室の特別整理を実施します

該当日は休館・休室となり、貸出・返却・
予約・取置・移送等の業務は行えません。
ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

【中央図書館】

12月2日(月)～12日(木)

※この期間は返却ポストもご利用いただけません。

※休館期間前は貸出期間を延長し、貸出冊数を
100冊に変更します。

【特別整理による休館・休室】

月 日	施設名
11月 7日(木)	中央南生涯学習プラザ
	大庄南生涯学習プラザ
11月 8日(金)	中央北生涯学習プラザ
11月12日(火)	ユース交流センター
11月13日(水)	立花北生涯学習プラザ
11月14日(木)	小田北生涯学習プラザ
11月15日(金)	園田西生涯学習プラザ
11月19日(火)	武庫東生涯学習プラザ
11月25日(月)～11月29日(金)	北図書館

担当者のつぶやき

若者たちのあいだで「自然界隈」という言葉
が浸透しているようですね。高原や山、川な
どの自然スポットやそれを好む人たちのこと
を指す言葉だそうです。図書館ではござの貸
出をしています。芝生の上で読書をして「自
自然界隈」を楽しんでみてください。(M.Y)

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				